



2021年12月

TOKYO CUSTOMS NARITA AIR CARGO SUB-BRANCH
東京税関成田航空貨物出張所

成田空港貨物取扱量

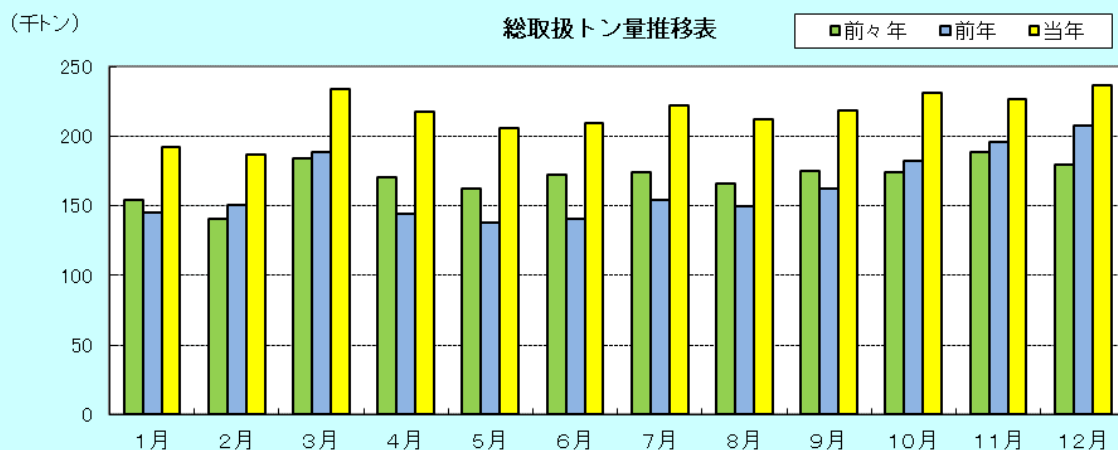
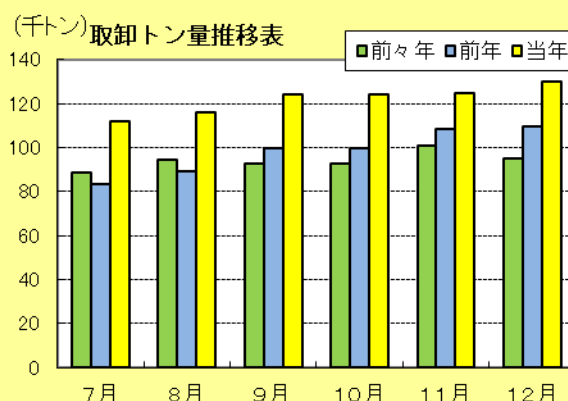
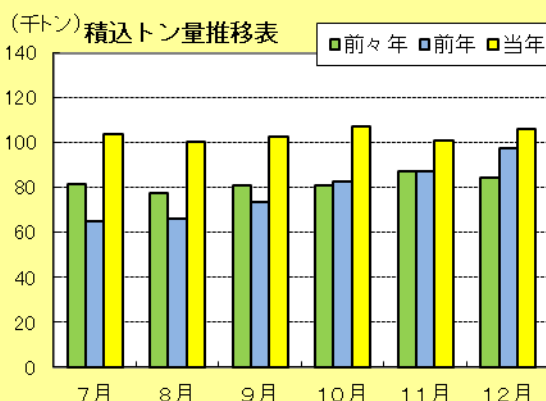
総取扱量が15カ月連続で増加

概要

2021年12月の成田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量	236,000トン	(対前年同月比	13.9%増)
積込量	105,819トン	(同	8.5%増)
取卸量	130,181トン	(同	18.7%増)

となり、対前年同月比で見ると総取扱量、積込量及び取卸量は15カ月連続でプラスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（成田航空貨物出張所）の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関成田航空貨物出張所通関総括第2部門（TEL0476-32-6116）までお願いします。



地域別通関動向

● 輸出量

成田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 27,742トン(対前年同月比 8.2%増、シェア 36.6%)

その他地域通関 48,033トン(同 13.7%増、同 63.4%)

となり、成田地域通関分は15ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。

● 輸入量

成田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 81,903トン(対前年同月比 29.5%増、シェア 83.6%)

その他地域通関 16,123トン(同 14.0%増、同 16.4%)

となり、成田地域通関分は15ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 30,044トン(対前年同月比 1.3%増)

取卸量 32,155トン(同 0.5%減)

となり、積込量は9ヵ月連続で前年同月比がプラスとなり、取卸量は13ヵ月ぶりに前年同月比がマイナスとなった。(シェア26.4%)



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2021年12月の成田空港で輸入された貨物(成田地域通関分)を生鮮貨物、ドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 11,933トン(対前年同月比 21.7%増、シェア 14.6%)

ドライ貨物 69,970トン(同 30.9%増、同 85.4%)

となり、ドライ貨物は15ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。

生鮮貨物は、肉類(対前年同月比205.7%増)、乳製品(同71.3%増)等の増加により、5ヵ月ぶりにプラスとなった。

成田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2021年12月			2020年12月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
成田空港輸入貨物量	81,903	129.5%	100.0%	63,251	116.4%	100.0%
生鮮	11,933	121.7%	14.6%	9,802	86.2%	15.5%
ドライ	69,970	130.9%	85.4%	53,449	124.4%	84.5%